

Eika

WATCH CO.
SWISS MADE



なぜ ELKA なのか



私のビジョンに共鳴するブランド ELKA Watch Co. は2022年に立ち上げられました。どのように、そしてなぜ？私は自分のブランドを開発することを夢見ていましたが、何よりもストーリー、真実、信頼性のあるブランドが欲しかったのです。それで、私のニックネームである"ELKA"をブランド名に選びました。私は60年代が大好きで、その時代の製品、美学が好きなので、この時代を今回と今後のコレクションのデザインラインとすることに決めました。この名前を登録しようと思ったとき、エルカ・ウォッチというブランドがすでに存在し60年代から70年代にかけて消滅していたことに気づきました。私がブランドのベースとして選んだ、まさにその時代にです。姿を消した、このエルカ・ウォッチは、アムステルダム出身のエドゥアルド・ルイ・キークにちなんで名づけられました。私はそのアーカイブに目を通し、このブランドには強力なデザインがあり、ユリス・ナルダン、ホイヤー、ロレックス、ミネルバといった数々の時計業界のビッグネームと深く関わって仕事をしていたことに気づきました。だから、ブランドを復活させるのではなく、この古いオランダのブランドへのトリビュートとして私の最初の2つのシリーズを発表しようと考えました。

ハキム・エル・カディリ エルカ・ウォッチ社創設者

撮影 ニコラ・カルバーリョ

ニコラ・カルバーリョ
ニコラ・エル・カディリ
デヴィッド・ヘフェリ



ELKA Dシリーズ



Dシリーズのデザインは、昔のエルカ・ウォッチのためにユリス・ナルダンが製作した文字盤にインスパイアされたもので、同じ針、同じアプライド・インデックスとなっています。
現在、このコレクションは、組み合わせの異なる8色の文字盤で構成されています。



ELKA D01-0804



ELKA D02-0805



ELKA D03-0806



ELKA D01-1001



ELKA D02-0806



ELKA D03-1001

基本に戻る よりシンプルな時代へ 本物へ

ELKAの時計は、製品が生涯使い続けられた時代にインスパイアされています。耐久性、品質、独自性に投資したのです。その考え方は、1960年代のあの時代に戻ることです。宇宙開発競争、ビートルズ、ローリング・ストーンズ、ウッドストックといった魔法のような夢、あの10年間を象徴する闘争心、変化、反骨精神に戻るのです。

もし、私たちがあの時代のままでいたとしたら？ 身も心もあの10年に立ち戻り、もう一度、社会を大きく動かした熱狂的で革命的な人になれたとしたら？ あの時代の価値観は、今日でも強く受け継がれています。1960年代のものであれ、2020年代のものであれ、大胆さとエレガンスはタイムレスなのです。



ELKA D04-0807

ELKA Dシリーズ



このモデルのは、懐中時計が一般的だった頃のウォッチメイキングの歴史から着想を得ています。時計ケースはエルカXシリーズと同じもので、その形状は懐中時計の形が基になっています。
このデザインの目的は、何か自然な物、例えば小石のような触れたいくなる物を手にすることです。



ELKA D04-0806



ELKA D05-0804



ELKA D07-0810



ELKA D04-1001



ELKA D05-1001



ELKA D07-1001

ELKA Dシリーズ



ブルーやベビーピンクを着る勇気がありますか？憂鬱な時代にうんざりしているあなた、ダイナミズムとポジティブな勢いを復活させるために、あえて色を使いましょう！Elka Watch Co.が提案する新しい色合いは、時に陰鬱な環境の中で、誰もが明るくのびのびと自分自身を表現することを可能にします。若いブランド、エルカ・ウォッチはこの春、陽気で大胆なシーズンカラーを発表します。あなたはこのカラーを身につけ、前進する意欲を示す勇気がありますか？直径40.8mmのエルカ・Dシリーズは、ラグがとても短く、手首のサイズを問わずフィットします。



ELKA D01-0808



ELKA D06-0808



ELKA D08-0808

ELKA Dシリーズ



ELKA D06-1001



ELKA D06-0901



ELKA D08-1001



ELKA D08-0901



ELKA D08-0804

ELKA Xシリーズ

エルカXシリーズは、ホイヤーが旧エルカウォッチのために製作した飛行計器にインスパイアされたものです。時計のケースはエルカDシリーズと同じで、形状は懐中時計をベースにしています。異なるキャラクターを持つ2つのモデルです。



ELKA X01-0801



ELKA X02-0802



ELKA X03-0803



ELKA Xシリーズ



エルカXシリーズはスポーティなバージョンで、カットエッジのラフなレザーストラップ、またはナトーストラップを備えています。文字盤は5種類あり、ブラック文字盤はインデックスと針のスーパーミノバがまるで焼けたトリチウムのようなルックス、そして、ダークブルー文字盤にはホワイトのスーパーミノバ、ベージュ文字盤は旧ブランドの懐中時計の色を踏襲しています。



ELKA X01-0901



ELKA X02-0901



ELKA X03-0902

ELKA Xシリーズ

ELKA"KHI" (キー) と発音します。

カーキは最近さまざまなところに使われる色で、ほぼどんな色にも合う、新しい黒とさえ言えます。エルカというブランドは、Xシリーズ (ギリシャ語で "khi" と発音する) でもカーキの名前をつけています！

カーキ・ベージュからブラックへのグラデーション (エルカX09) とカーキ・グリーン (エルカX15)。これら2つのモデルの最初のバージョンには、サンドベージュのナトーストラップが付属しています。また、より冒険的な印象のヴィンテージレザーストラップや、よりスポーティでシックな印象のヌバックレザーもあります。



ELKA X09-0901



ELKA X09-0804



ELKA X09-0802



ELKA Xシリーズ



カーキという言葉はもともと、やや淡い黄色がかったベージュを指していました。20世紀初頭にインド軍が着用していた軍服の典型的な色であったことを考えれば、それは十分に納得がいきます。語源は「ほこり」を意味するペルシア語のkhâhで（そのため「カーキ」Khakiという綴りが使われることもある）、後にカーキは軍服の他の色にも使われ、緑がかった明るい茶色を指すようになりました。



ELKA X15w-0804



ELKA X15w-0901



ELKA X15w-0802

ELKA Sシリーズ

25本限定で製作された2つの時計。深い緑とバルドワイン色にインスパイアされたこれらの新作は、Ace Jewelersとのコラボレーションで生まれた青い「エッセンス」や、琥珀色の「ロックラット」など、若いブランドのアイコン的なモデルの足跡を辿っています。時計作りの根源への回帰、無垢な優雅さが独自性と出会う場所。余計な要素を排除したシンプルな時計達は、時間の経過を純粹にそしてシンプルに考察するための招待状です。これらは、真実を求める時計愛好家のためのユニークな時計です。この2つの新作時計にはサンブルッシュダイヤルがあり、色は薄緑から濃緑、または薄いバルドワインから濃いバルドワインに至ります。これらの色は、私たちを取り囲む光と遊び心を演出し、サファイアの「ボックス」は、これらの時計をあらゆる面でユニークにするさらなる「変形」を提供します。



ELKA S05-1003



ELKA S02-1003



ELKA S05-0804



ELKA ARINIS



かつてのアムステルダムのエルカウォッチ社の豊かな過去と歴史に触発されて、このブランドは新しい時計を持って戻ってきました。このモデルは若いブランドのコーディングを忠実に守り、スタイリッシュなダイバーズウォッチの形を取っています。この時計は、同じ寸法、シェーヴ・ボックス型のサファイアクリスタル、ラグの形状、そしてオリジナルシリーズと同じ象徴的なサイドエッジラインを備えています。また、この時計はセラミックリングベゼルとスーパーミノバの数字が装飾されており、20パール（200m）の防水性を誇ります。この時計の名前は、最初の千年紀にさかのぼるサン＝ブレイズ村の古代名にちなんでいます。これは最初の千年紀にさかのぼります。この名前は多くの理由で選ばれました：スイスのヌーシャテル湖の岸辺に位置する村と、ケルト人やパラフィット文明を含む地域の豊かな歴史です。これらの古代の人々は変動する水位を考慮して湖の柱に住居を建てました。時計のデザインは地域の歴史に触発されており、湖で見つかったケルトの輪、サン・ブレイズのシュマン・デュ・ディアブルで見つかった陶器のストック、湖自体を思い起こさせる要素が含まれています。これらの要素は時計の形状や、セラミック製のベゼルなどに使われている材料に反映されています。



ELKA AF01-1002



ELKA AF01w-1201



ELKA AF01-1001

ELKA ARINIS

古いアリス村、現在のサン・ブレーズ周辺を散歩すると、物語と歴史を発見することができます。湖に見つかったパラフィットから古い車輪、古いローマの道で見つかった陶器に至るまで、スイスのヌーシャテル湖近くのこの小さな地域は発見を求める小さな宝石地です。新しいELKAダイバーズウォッチを身につけて湖のほとりでケルト文明の深淵を発見しましょう。アリスウォッチは、サン・ブレーズの素晴らしい地域を取り巻くすべての歴史からインスパイアされています。古いローマの道に陶器が見つかったことから、陶器製のベゼルのアイデアが生まれました。古い車輪は強く、地域に深く根ざした物体であり、コレクションの一部にはその色合いが与えられました。時計の裏側に刻まれた魚は、湖で見つかった魅力的な遺物への小さなヒントです。千年の歴史があなたの腕に巻きついています。



ELKA AF02w-1001



ELKA AF02-1202



ELKA AF02-1002

ELKA ARINIS

La Joux Perret G100

機能

ベゼル

ケースサイズ

風防

防水性能

- : 自動巻き 4 Hz / 28'800 A/h、68時間パワーリザーブ
- : 時間、分、センターセコンド、日付（一部のモデル）
- : セラミックベゼル
- : 直径41mm、厚さ11.85mm
- : サファイアクリスタル（片面無反射コーティング）
- : 200メートル 防水



ELKA AF01-0901



ELKA AF02w-0804



ELKA AF01w-0903



特徴



文字盤、針、スーパーミノバ

エルカXおよびDモデル用カーブ文字盤 - エルカXおよびDモデル用カーブ針、エルカXモデルのみスーパーミノバ仕上げの数字。スイス製スーパーミノバ®は、最高の残光性能を誇り、スイスの時計産業で選ばれています。スイス製スーパーミノバ®は非放射性で、REACHに適合しており、耐熱性に優れ、環境の影響を受けにくい、光蓄電池のような働きをします。この活性化と発光のプロセスは、材料が劣化しないため、いつまでも使い続けられ、太陽光でも人工光でも充電可能です。スイス製スーパーミノバ®は、適切なバインダーと混合することで、文字盤や針に使用することができます

XおよびDシリーズのサイズ
：直径40.8mm、厚さ10.80mm

Arinisのサイズ
：直径41mm、厚さ11.85mm



ムーブメント

ムーブメントは68時間パワーリザーブ
24石
28800A/H (4Hz) の振動数
ラ・ジュール・ペレ社製 (ラ・ショー・ド・フォン)



サファイアクリスタル

シュベ・ボックス“サファイア・クリスタルは、時計用サファイア・クリスタルの最も複雑なバージョンである。過去に作られたヘサライト・ガラスのような外観をしています。サファイアクリスタルの硬度は、ダイヤモンドの硬度よりわずかに低い、約2000HVです。



FEATURES



NATOストラップ

多くの人々は、NATOブレスレットの名前は北大西洋条約機構（NATO）に由来すると信じています。そのため、この時計はNATO軍が着用していたというのが一般的な話だが、厳密にはそうではありません。実際には、この名称はNATOストック・ナンバーの略で、単にこのブレスレットがNATOサブライ・ショップで購入できたという事実を指す言葉です。オリジナルのNATOブレスレットは1973年、英国国防省が英国陸軍に耐久性の高い時計ストラップを提供する必要性に応じて誕生しました。国防省の目的はあらゆる条件下で耐性のある時計バンドを設計することでした。それは、当時のブレスレットが抱えていた問題を克服することだったのです。：熱帯気候での革の湿気の問題、軍事任務中のスチール製ブレスレットの反射の危険性、ゴム製ブレスレットの信頼性の低さ、バネ棒（バックルのものも含む）の破損による時計の紛失の危険性など。ブレスレットはアドミラル・グレーの色しかなく、全て20ミリ幅のナイロン製でした。

ミラネーゼ・メッシュ

ミラネーゼ・ブレスレットは、絡み合ったループ（細かい網目）でできており、ミラネーゼ・メッシュ・ブレスレットとしても知られています。薄型と堅牢なタイプがあり、時計の外観をエレガントにもソリッドにも演出します。どんな手首にもよく合います。このタイプのブレスレットは、13世紀にはすでに手作業で作られていました。1920年代、この製法はドイツの製造業者によって復活し、新たな人気の波につながりました。ミラネーゼ・ブレスレットは、鋼鉄のパネで形成された緻密で緊密な構造が見た目にも特徴的で、その表面は滑らかできめ細かい。ミラネーゼ・ブレスレットはまた、非常に着け心地がよく、皮膚が呼吸しやすい構造になっています。



ELKA AF02W-1202



ELKA AF02-0901

トロピックストラップ

クラシックなデザインに現代的なタッチエルカアリス・トロピックストラップは、1960年代のダイビングウォッチの黄金時代へのオマージュです。機能性と洗練さを兼ね備えたこのハイテクのFKMラバーストラップは、テーパードテール、2つのループ、そして時代に忠実なテクスチャーパターンを持つ昔のトロピックストラップに敬意を表しています。ビンテージな外観にもかかわらず、これは徹底的に現代的なブレスレットで、スプリングバーが簡単で、卓越した耐久性を持っています。エルカアリス・ビンテージトロピックストラップの小さな穴は、空気と水が循環できるように慎重に設計されており、暑い気候での快適さを提供します。

主な特徴：FKMラバー、スイス製、黒または青の色、サイズ20/18mm、耐熱性、耐油性、耐薬品性、耐候性に優れたベルトです。

エルカ世代とは

モデルに感謝

アメリー・エル・カディリ
ジヴァン・ルチ
エルヴィナ・ジルファノヴァ
ジェレミー・ドロ＝ディ＝ブッセ
ユリアーナ・ヴェフラー
モルガンヌ・アンジェロツィ
ニコラ・エル・カディリ
セフォラ・シャフナー
セルギイ・スレブカン



私は、かつてのすべての世代、思想、性別を含む世代という考え方が好きで、かつてのブランド、エルカがフェードアウトした瞬間のデザイン哲学を再燃させるつもりはありません。独創的なアイデア、革命的なビジョン、先進的なデザイン理念、そして声高な政治的主張。その世代は、職場環境の変化、公正さ、独立性を求める現代の人々と共通点が多く、彼らはあえて声を上げ、数え切れないほどの先駆的なアイデアを生み出しています。システムをより良いものに変えようと努力しているのです。彼らは実際に私たちの世界を気にかけています。ELKA世代は、当時も今も、シンプルさ、信頼性、洗練されたクラシックなデザインに惹かれる、スタイリッシュで親切な人々の力強いムーブメントなのです。



ブランド について



盲人用触覚時計の発明者であり、オランダ王妃ユリアナの時計師でもあったエリアザー・キークが1877年にアムステルダムで創業。1949年、エルカ・ウォッチはラ・ショー・ド・フォンにスイス支社を開設しました（腕時計はもちろん、懐中時計、点字時計、クロノグラフ、チェス・クロック、シグナル・クロックも製造）。そして1970年代半ば、孫であり最後の後継者であったエルンスト・ルイ・キークとともに、ブランドは姿を消しました。

2022年のELKA Watch Co.は、消滅したアムステルダムのブランドとは何の関係也没有。私たちはただ、この古いオランダのブランドに敬意を表し、最初の2つのモデルを発表したかっただけなのです。



ELKA for :
エドワード・ルイ・キーク・アムステルダム

ELKA D - S AND TP SERIES



D01-0804



D01-1001



D01-0808



D01-1003



D01-0801



D02-0803



D02-0806



D02-0902



D02-1001



D02-1003



D03-0806



D03-1001



D03-0801



D03-0804



D03-1003



D04-0807



D04-1001



D04-0806



D04-1003



D05-0804



D05-1001



D05-0801



D05-1003



D06-0808



D06-1001



D06-0901



D08-1003



D08-0808



D08-0804



D08-0901



D08-1001



D07-0810



D07-1001



D07-0807



D07-0902



S01-0811



S01-1003



S02-0810



S02-1003



S05-0811



S05-0804



S05-1003



TP 01-0806